やまがたMaaS推進事業｜山形市

2026/3/12

目的：公共交通利用促進

- やまがたMaaSが提供する交通サービスの高度化（広域連携、多言語対応）を行うことにより、市民や来訪者の移動に対する多様なニーズに対応すること、また、モビリティデータを活用することでニーズに合わせたサービスの展開と、エンドコンテンツとの連携することで新たなニーズ喚起を行い、公共交通の利用促進を図る

事業内容：交通サービスの高度化とサービス拡充

【交通サービスの高度化】

- 仙台、山形双方のアプリに相互リンクを設定する形でそれぞれのサービスを紹介、山形の「芋煮会＋バス乗車券」や、仙台の「観光施設＋バス乗車券」などイベントと交通をセットにしたチケットを双方のアプリで販売

【モビリティデータの取得・活用】

- チケットの利用属性や実績データを分析し、イベントチケット造成時の回遊性向上の施策検討や、有識者、交通事業者および商工観光関係者からなるMaaSコンソーシアムにて、クーポン協賛店舗の拡充策などの施策検討に活用

【エンドコンテンツとの連携】

- 交通結節点のデジタルサイネージへの広告掲載、山形市健康ポイント事業「SUKSK」アプリでの周知、イベント実施時や市HP内での利用促進、インバウンド向けにランディングページの英語、中国語（繁体字）表示の対応

効果

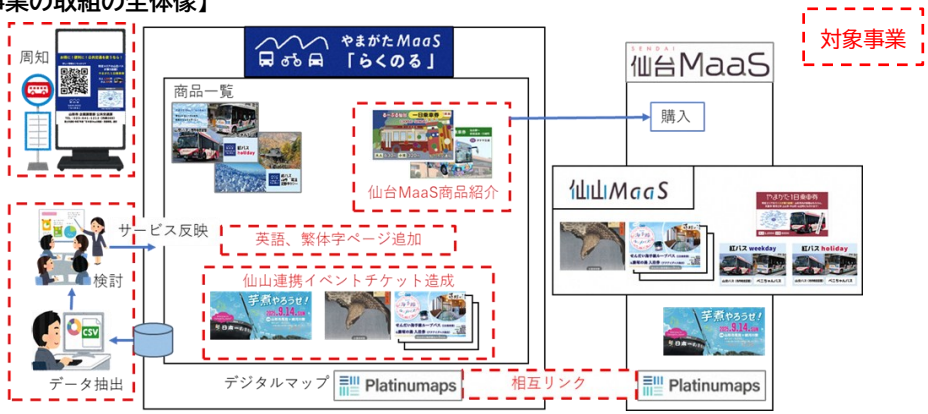
- 課題：山形市民だけではなく、近隣市町村やインバウンドによる来訪者に向けた利用促進ができていないことや、公共交通サービスのデジタル化を行っても周知不足により利用者に届いていない
- 効果：仙台山形両市民向けに周遊企画券として6種48枚のチケットを販売し、インバウンド向け利用者にはランディングページの多言語化を実施し、PV数が8%伸長した。また、やまがたMaaSらくのるについて、バス接近情報などを表示するデジタルサイネージへの広告掲載や、山形市健康ポイント事業「SUKSK」アプリ内での周知を行い、事業開始前5ヶ月比で市民のアプリダウンロード数が150%増加した

【実施エリア】

交通事業者
山交バス株式会社（山形）
山形地区ハイヤー協議会（山形）
株式会社タケヤ交通（仙台）
シェアサイクル事業者
ecobike株式会社（山形）



【本事業の取組の全体像】



【仙台周遊チケット】

西部ライナー往復券＋GREAT DANE BREWING
やまがたMaaSらくのる　仙台MaaS



【ランディングページの多言語化】【仙台MaaS商品紹介】





Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.

プロジェクトの効果

課題に対する効果

#	課題	効果
1	山形市民だけではなく、近隣市町村やインバウンドによる来訪者に向けた利用促進ができていない	仙台山形両市民向けに周遊企画券として6種48枚のチケットを販売し、インバウンド向け利用者にはランディングページの多言語化を実施し、PV数が8%伸長した
2	日常生活における公共交通の利用を促進させるサービスや、来訪者が滞在しやすいサービスが充実していない	利用実績データなど分析し、観光需要の多い芋煮会や広重美術館とバス利用券を組み合わせた2件の商品開発と、道の駅一黒沢温泉エリア及び寒河江、天童、上山、表蔵王エリアにおける2件のクーポン協賛店の拡充施策の改善に活用した
3	公共交通サービスのデジタル化を行っても周知不足により利用者に届いていない	らくのるアプリについて、バス接近情報などを表示するデジタルサイネージへの広告掲載や、山形市健康ポイント事業「SUKSK」アプリ内での周知などを行い、事業開始前5ヶ月比で市民のアプリダウンロード数が150%増加

KPI

【凡例】 **赤字：目標達成**　**青字：目標未達成**

#	測定項目	KPI	計測方法	計測頻度・回数	事業実施年度の目標値	最終結果	達成/未達成の原因
1	仙山連携	仙山周遊チケット販売	データベース確認	事業期間終了後	2種100枚	6種48枚	芋煮会イベント後の第2弾周遊イベント決定が遅れてしまい販売期間が短くなった
2	らくのる多言語化	海外からのPV数	データベース確認	事業期間終了後	400PV	343PV	商品紹介を多言語化するだけではなく、来訪者が出発前にらくのるのサービスを知る海外向け広報などができていなかった
3	プロモーション強化	アプリダウンロード数	データベース確認	事業期間終了後	160人増	37人増	市民のアプリダウンロード件は増加したが、SUKSK利用者へのアピールが不足していた
4	モビリティデータ活用	商品開発・改善数	実施回数	コンソーシアム開催毎	2件	4件	利用実績データの分析で利用者の多い場所の施設／イベントチケット造成ができたことと、クーポン協賛店の位置とバス利用者の乖離が判明し、クーポン協賛店開拓提案ができた
5	モビリティデータ活用	利用者のサービス満足度	アンケート(10～2月集計)	事業期間終了後	5段階評価で4.25以上	4.33	簡単に使えることや、24時間利用できることのお得感などが利用者に浸透してきた

MLIT Copyright © 2025 by MLIT. All rights reserved.